

金沢大学は、我が国そして世界の科学技術の進展及びイノベーションの創出の芽となり、未来社会の創造を担う卓越した博士人材を育成・輩出するため、志高い博士後期・博士課程学生への支援を強化しています。「博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト (HaKaSe⁺)」において、博士人材としての活躍を後押ししており、経済的支援に加え、研究専念環境の充実、学際性・国際性の涵養、博士学位取得後のキャリア形成等に向けた支援を提供しています。以下は、本学が実施している博士人材育成事業です。

なお、いずれも我が国の科学技術の進展及びイノベーションの創出に向けた博士学生支援の一環として、国による機関支援を受けて実施している事業であり、事業期間の終了や制度変更により支援内容に変更が生じることがあります。

【給付型奨励金を伴う博士人材育成事業（令和6年度入学者適用）】

		ナノ精密医学・理工学 卓越大学院プログラム (HaKaSe ⁺ for WISE)	「知」の共創と往還で実現する 新価値創造人材育成 プロジェクト (HaKaSe ⁺ for SPRING)	金沢大学 AI Open Science 基盤の 知識循環が可能にする 先駆的 AI クロスオーバー 博士人材育成プロジェクト (HaKaSe ⁺ for BOOST)	
事業内容		学位プログラム	研究支援・キャリア形成支援	AI 分野及び AI 分野における新興・融合領域（次世代 AI 分野）の人材育成及び先端的研究開発の推進	
対象研究科		自然科学 医薬保健学総合 先進予防医学 新学術創成	全研究科	全研究科	
課程		博士前期・修士 博士後期・博士	博士後期・博士	博士後期・博士	
募集定員		12 名/年度	年度により異なる。 大学全体で 169 名を支援	2 名/年度	
支援期間（原則）		博士前期・修士課程 2 年及び 博士後期課程 3 年の 5 年間 又は博士課程（4 年制）の 4 年間の 標準修業年限内	博士後期課程又は博士課程（4 年制） の標準修業年限内	博士後期課程又は博士課程（4 年制） の標準修業年限内	
経済的 支援 内容	博士前期 ・修士 課程	奨励金/月	50,000 円（原則）		
		RA 給与	上限 約 360,000 円/年		
	博士後期 博士・ 課程	奨励金/月	180,000 円（原則）	180,000 円	250,000 円
		研究費/年	400,000 円	400,000 円	900,000 円
		RA 給与	上限 約 240,000 円/年 博士課程（4 年制）1 年次のみ	—	—
	旅費等支援		独自支援有	独自支援有	独自支援有
	入学科免除		全額免除	—	—
授業料免除		全額免除	半額免除	半額免除	
対象制限等		[以下に該当する博士後期・博士課程の者は奨励金受給不可] ・日本学術振興会特別研究員 ・日本学術振興会特別研究員 (DC) ・国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生 ・日本学生支援機構の奨学金を受け取る者 ・日本学生支援機構の学習奨励費を受け取る留学生 ・母国の奨学金等の支援を受ける留学生 ・金沢大学独自の奨学金等（主として生活費相当額の支援を目的とするもの）を受け取る者 ・アルバイトによる報酬を受け取る者 (TA, RA 等の一部例外を除く)	[次のいずれかに該当する者は申請対象外] ・日本学術振興会特別研究員 (DC) ・国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生 ・母国の奨学金等の支援を受ける留学生 ・金沢大学独自の奨学金等（主として生活費相当額の支援を目的とするもの）を受け取る者 [次に該当する社会人学生は申請対象外] ・所属する大学や企業等から生活費相当額として十分な水準（240 万円/年）の給与・役員報酬等の安定的な収入を得ている者 ・所属企業等から十分な生活費相当額（240 万円/年を基準とする）を受給可能な制度があるにもかかわらず、受給していない者 なお、上記の収入要件とは別に、選抜学生としての研究専念義務を果たし得ない、あるいは本事業におけるキャリア開発・育成コンテンツの取組に専念できる状況にないと判断される場合には、支援対象としない。 [外国人留学生] 本学大学院修了後、3 年以上、日本の企業、大学、研究所等（在外の現地法人を含む）又は外資系企業の日本国内の事業所に就職することを誓約することが必要		